

柁城校区コミュニティ協議会だより



令和元年8月1日

第19号

発行責任者 今村 忠

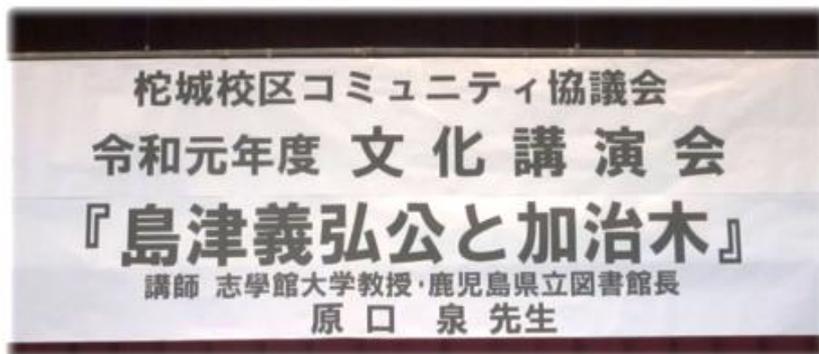
令和元年度 文化講演会『島津義弘公と加治木』

講師：原口 泉 先生

令和元年6月23日〔日〕 午前10:00～11:30 加治木福祉センター

文化地域推進部会（小牧一俊部会長）では「歴史と文化を語り継ぎ 心豊かに学び 生活できる すみよいまち 柁城」というまちづくりのスローガンの具現化を目指して毎年文化講演会を開催しています。今年、島津義弘公没後400年の記念すべき年に当たり講師として鹿児島県立図書館長の原口泉先生をお招きし、標記の演題で企画しました。

この日はあいにくの雨模様にもかかわらず遠くは志布志市、鹿屋市、薩摩川内市や近隣の市町からの参加者があり、本校区からの参加者を含め200余名の参加で、原口先生の豊富な歴史資料を基にした多岐にわたる講話に熱心に耳を傾けました。講演の終わりでは義弘公を大河ドラマにとの話題も出され、将来への夢を持たせていただける講演会になりました。



熱心に聞き入る参加者の皆さん



開会の挨拶・講師紹介

今村会長



受付を担当した文化・地域推進部会員



謝辞・閉会の挨拶

樫山副会長

柁城校区コミュニティ活動 精矛神社の周辺の環境整備・・・草刈り

令和元年7月6日(土) 6:30~9:00

島津義弘公没後400年を迎えるに当たり、昨年に引き続き、精矛神社の周辺の環境整備を当協議会で組織的に取り組むことにしました。60余名の方々に参加していただき草刈り機も10数台。効率的に作業が進められ大変きれいになりました。献身的な奉仕作業・・・皆で協力し合うことの大切さとすばらしさを改めて実感させられました。

地域の文化財として始良市がトイレの建設をしましたが、周辺には雑草が生い茂ったままでした。当協議会と城東第一地区の自治会の皆さんの参加をいただいた美化活動により、環境整備できたことは行政と協議会の一つの連携といえるのではないのでしょうか。

今後も、地域の施設(文化遺産)として、皆さんの理解と協力をいただきながら、環境整備を続けたいものです。まずは奉仕作業への参加を期待いたします。



柁城の歴史と文化を学ぶ『島津義弘公に関する講話と灯籠づくり』

講話: 今村会長 令和元年7月7日(日) 9:00~ 於: 下新道公民館

島津義弘公没後400年の節目の年を迎えるに際し、コミュニティ協議会では一昨年度より精矛神社の六月灯に献灯するための灯籠づくりを実施しています。義弘公は加治木のまちの開祖とも言われ、教育にも熱心に取り組みその教えは400年を経た今も私たちの中に根付き加治木が「教育と文化のまち」と言われる所以となっています。今村会長のスライドを活用したお話で義弘公について学び感謝の気持ちを込めて灯籠づくりを行いました。子供・大人合わせて20数名が参加し、すばらしい灯籠ができました。



柁城校区コミュニティ協議会事務所(加治木総合支所消防庁舎内)

事務所 <開所曜日> 月, 火, 金 <開所時間> 9:00~12:00, 13:00~16:00

TEL 0995-73-5627 FAX 0995-73-5872